

学年	2	週単位時間数	1	年間単位時数	35	授業集団	学年	使用教室	音楽室
資質・能力	(情) 情報を収集する力 (コ) コミュニケーション力 (他) 他の人を理解する力 (自) 自己を理解する力 (協) 協働する力 (地) 地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽の楽しみ方や音楽に対する理解を深める。									
② 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽の文化に対する理解や、表現する力を養う。									
③ 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽に対する興味や意欲を高め、協働して音楽を作り上げる喜びを感じる。									

学習計画		学習内容(何を学ぶか)	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
月		関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示		
4月		「オリエンテーション」(自)	・1年間の学習に見通しをもつ	○学習内容や生徒の実態に合わせて「ガレージバンド」やウェブ上の音楽生成ツール、メトロノーム、チューナーを使用する。 ○各単元の展開 ・基礎知識のための鑑賞 ・課題設定。 ・実技活動 ・協議・分析 ・まとめ ○課題設定について 全体課題と個人課題を設定する事を原則とする。 ○実技活動について 生徒の段階に応じて取り組む範囲や難度を考慮する。
5月		「日本の伝統音楽」 (情)(協) ★社会	・日本の音楽(郷土音楽、神楽など)について発祥や文化について知る。 ・日本の音楽(郷土音楽、神楽など)を演奏や歌唱することができる。	
6月 ～ 7月		「創作とリズム」 (情)(他) ★情報	・自身の考えや思いを音楽で表現しようとする。 ・表現の意図について具体的に考える事ができる。 ・生活の中で音楽がどのように関わっているか知る。	
8月		「様々な演奏表現」 (情)(協) ★数学	・自身の考えや思いを音楽で表現しようとする。 ・表現の意図について具体的に考える事ができる。	
9月		「音に親しむ①」(協)(地) ★数学	・生活の中で使われる・存在する音楽について知る。	
10月 ～ 11月		「学校祭に向けて」(情)(協) ★情報	・自身の考えや思いを音楽で表現しようとする。 ・他者が表現する音を知覚し、リズムや速さを合わせて音楽を表現しようとする。	
12月		「楽器に親しむ」(情)(自) ★情報	・楽譜や音符などの情報を手がかりに、リズムや音高などを理解し、器楽演奏に取り組む。	
1月 ～ 2月		「卒業式に向けて」(協) ★国語	・卒業式歌を通して節目の自覚や感情の涵養を深めることができる。 ・表現の意図について考えることができる。	
3月		「音に親しむ②」(協)(他) ★数学	・生活の中で使われる・存在する音楽について、体験を通して音楽活動の楽しさを感じる。	
通年		「音楽探究」(情)(地)	・選択した音楽や楽器について主体的に学習を深め、音楽への興味関心や理解を深める。	

評価の観点	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等
① 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽の楽しみ方や音楽に対する理解を深めているか。 ② 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽の文化に対する理解や表現する力を身につけているか。 ③ 歌唱、器楽、鑑賞、創作に取り組む中で、音楽に対する興味や意欲を高め、協働して音楽を作り上げているか。	